

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	静岡県	16,159,235	12,749,727	
2	広報・調査等事業	御前崎市	15,714,415	15,558,000	
3	広報・調査等事業	牧之原市	3,223,884	3,171,000	
4	広報・調査等事業	掛川市	652,640	652,640	
5	広報・調査等事業	菊川市	1,040,640	1,040,640	

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称			
1	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	静岡県			
交付金事業実施場所	静岡県一円			
交付金事業の概要	<p>浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果について、静岡県原子力発電所環境安全協議会における関係機関、有識者等による検討・評価を踏まえ、周辺住民等に広く公表します。 静岡県の原子力発電に係る広報パンフレットの作成及び配布を行います。 原子力防災センターに展示を設置し、来所者に対し原子力に関する情報を提供します。</p>			
総事業費	16,159,235	交付金充当額	12,749,727	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	12,749,727	
交付金事業の成果目標	県民に対する原子力発電に関する知識の普及			
交付金事業の成果指標	原子力発電所の仕組みや浜岡原子力発電所でどのような対策が講じられているかについて理解していると感じる県民の割合を5割とします。			
交付金事業の成果及び評価	<p>平成29年6月に実施した県政世論調査において、原子力発電の仕組みや浜岡原子力発電所での対策を理解「している」と回答した割合は32.6%、「していない」と回答した割合は41.6%でした。平成26年度以降の調査結果において、「よく理解している」と「ある程度理解している」を合わせた割合は3割台で推移しています。</p> <p>原子力発電に関する情報について、パンフレットの配布等による広報を実施していますが、提供方法により地域でばらつきがあると考えられます。</p> <p>理解していると感じる県民の割合の向上のため、提供方法の改善について検討していきます。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	国内調査	随意契約	県職員 等	445,710
	研修	随意契約	県職員 等	114,810
	情報収集整理	随意契約	静岡県原子力発電所環境安全協議会 等	6,719,005
	パンフレット等広報	随意契約	池田屋印刷株式会社 等	1,401,786
	展示事業	一般入札、随意契約	株式会社静鉄アド・パートナーズ 等	2,831,496
	見学会等	随意契約	学術会議委員 等	889,038
	連絡調整	随意契約	県職員 等	347,882
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称			
2	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	御前崎市			
交付金事業実施場所	御前崎市一円			
交付金事業の概要	<p>原子力発電所が立地している自治体や関係機関との意見交換や、原子力発電所に関する情報収集を通じて、連携を図ります。</p> <p>市職員が原子力関連施設等を視察することにより、原子力発電に関する正しい知識を習得し、市民に対する正しい情報の提供を図ります。</p> <p>広報事業を実施することにより、原子力発電に関する正しい知識の習得・啓発を通じて、市民の原子力発電に関する理解の促進を図ります。</p>			
総事業費	15,714,415	交付金充当額	15,558,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	15,558,000	
交付金事業の成果目標	原子力発電に関する視察、研修会等の開催、パンフレットの作成や配布及び環境放射能測定結果の広報誌等による広報を通じて、市民に対して原子力発電所に関する知識の普及・啓発を行います。			
交付金事業の成果指標	視察・見学会などの参加者を対象としたアンケートにおいて、視察内容を60%以上理解できたと回答した人の割合 51%			
交付金事業の成果及び評価	<p>視察・見学会などの参加者を対象としたアンケートでは、視察内容を60%以上理解できたと回答した人の割合が75%となり、成果指標を上回りました。</p> <p>国、県、全国の原子力発電所立地市町村等との情報交換や各種会議への出席を通じて、原子力発電に関する情報の共有を図ることができました。</p> <p>市職員が原子力関連施設等を視察することにより、原子力発電に関する正しい知識を習得するとともに、市民に対する正しい情報の提供を図ることができました。</p> <p>市民の各種団体が原子力関連施設を見学することにより、参加者の原子力に関する正しい知識の習得を図ることができました。また、広報用リーフレットを作成することにより、原子力発電を含めたエネルギーミックスや放射線に関する知識の向上を図ることができました。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	国内調査	随意契約	市職員 等	6,594,875
	研修	随意契約	市職員	26,250
	情報収集整理	随意契約	静岡県原子力発電所環境安全協議会 等	1,375,877
	新聞等広報	随意契約	松本印刷株式会社	54,200
	パンフレット等広報	随意契約	株式会社ステップ・クリエイティブ 等	906,120
	展示事業	随意契約	公益財団法人放射線計測協会	140,335
	見学会等	随意契約	株式会社マルユウトラベル 等	5,187,228
	連絡調整	随意契約	市職員 等	1,273,115
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称			
3	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	牧之原市			
交付金事業実施場所	牧之原市一円 ほか1件			
交付金事業の概要	<p>全体概要：浜岡原子力発電所周辺地域への知識の普及・啓発活動として以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：国内調査（浜岡原子力発電所安全等対策協議会視察研修に参加し、原子力施設等の廃止措置などについて学びました。） ・広報事業：見学会（他県の原子力施設及び関連施設を見学することで、浜岡原子力発電所との安全確保体制の違いなどを学習し、原子力発電所に関する新たな知識を習得しました。） 			
総事業費	3,223,884	交付金充当額	3,171,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	3,171,000	
交付金事業の成果目標	原子力関連施設視察の実施			
交付金事業の成果指標	原子力関連施設視察の区数、参加人数（20区 200人）			
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力立地隣接市の原子力担当職員として、原子炉の廃止措置が行われている東海発電所などを視察することにより廃止措置に関する知識を習得し、原子力の安全対策に対する理解を深めました。 ・区が主催する原子力施設及び関連施設の施設見学会に対し、交付金を交付しました。（実施区数16、参加者258名） 			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	国内調査	随意契約	市職員	63,000
	見学会等	随意契約	市内各区	3,108,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称			
4	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	掛川市			
交付金事業実施場所	掛川市、宮城県、茨城県 ほか3件			
交付金事業の概要	<p>浜岡原子力発電所等に関する住民の生活に及ぼす影響等に関する調査及び原子力に関する知識の普及を目的として以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：地域防災計画の作成を目的とした国内調査・研修、情報収集等 ・広報事業：理事区長を対象とした原子力施設視察研修会の開催、市民を対象とした原子力学習会の開催 ・連絡調整事業：原子力関係機関との連絡調整 			
総事業費	652,640	交付金充当額	652,640	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	652,640	
交付金事業の成果目標	浜岡原子力発電所の設置及び運転の円滑化について地域住民の理解の促進を図ります。			
交付金事業の成果指標	市民意識調査において、浜岡原子力発電所の設問について、わからない又は無回答の割合を10%以下に保ちます。			
交付金事業の成果及び評価	原子力発電所への市民の理解が進み、わからない又は無回答の割合が7.2%であり、多くの方が主体的に受けとめています。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	国内調査	随意契約	市職員	277,360
	情報収集整理	随意契約	静岡県原子力発電所環境安全協議会 等	103,620
	講習会等	随意契約	講習会講師 等	65,080
	見学会等	随意契約	静鉄観光サービス株式会社 等	112,320
	連絡調整	随意契約	市職員	94,260
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称		
5	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	菊川市		
交付金事業実施場所	菊川市		
交付金事業の概要	<p>1 調査費</p> <p>(1) 国内調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合自治会役員原子力研修会随員 (福井県) ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会 ・担当課長・担当者視察研修 (茨城県) <p>(2) 情報収集整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県原子力発電所環境安全協議会負担金 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会負担金 <p>2 一般事務費</p> <p>(1) 見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> 連合自治会役員原子力研修会 (福井県) <p>(2) 広報</p> <ul style="list-style-type: none"> 「菊川市放射線防護の考え方」印刷 <p>(3) 市民説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> 「菊川市放射線防護に関する説明会」(市内) <p>(4) 連絡調整事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 静岡県庁等関係機関連絡調整旅費 		
総事業費	1,040,640	交付金充当額	1,040,640
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	1,040,640
交付金事業の成果目標	<p>1 調査費</p> <p>(1) 国内調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合自治会役員原子力研修会に企画・随員し、原子力の知識を深めること。 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会 担当課長・担当者視察研修 (茨城県) へ参加し、原子力の知識を深めること。 <p>(2) 情報収集整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県原子力発電所環境安全協議会へ参加し情報収集する。 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会へ参加し情報収集する。 <p>2 一般事務費</p> <p>(1) 見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> 連合自治会役員原子力研修会 (福井県) を企画し、参加者に原子力の知識を深めてもらう。 <p>(2) 広報</p> <ul style="list-style-type: none"> 「菊川市放射線防護の考え方」を印刷し、原子力の知識を深める手段とする。 <p>(3) 市民説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> 「菊川市放射線防護に関する説明会」を開催し、市民に原子力の知識を深める機会を提供する。 		

	<p>(4) 連絡調整事業 静岡県庁等関係機関と連絡調整を行い、情報収集する。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>1 調査費</p> <p>(1) 国内調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合自治会役員原子力研修会 職員の随行者数及び報告書 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会 担当課長・担当者視察研修（茨城県） 職員の参加者数及び報告書 <p>(2) 情報収集整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県原子力発電所環境安全協議会 協議会への参加 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会 協議会への参加 <p>2 一般事務費</p> <p>(1) 見学会 連合自治会役員原子力研修会（福井県） 参加者数</p> <p>(2) 広報 「菊川市放射線防護の考え方」 印刷部数</p> <p>(3) 市民説明会 「菊川市放射線防護に関する説明会」 参加者数</p> <p>(4) 連絡調整事業 静岡県庁等関係機関連絡調整 連絡調整を行うこと</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>1 調査費</p> <p>(1) 国内調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合自治会役員原子力研修会 2名参加、報告書作成 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会 担当課長・担当者視察研修（茨城県） 1名参加、報告書作成 <p>(2) 情報収集整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県原子力発電所環境安全協議会 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会 <p>各協議会へ参加し、関係機関との意見交換を通じて必要な情報収集をすることが出来た。</p> <p>2 一般事務費</p> <p>(1) 見学会 連合自治会役員原子力研修会（福井県） 11名参加</p> <p>(2) 広報 「菊川市放射線防護の考え方」 印刷部数 26,000部印刷</p> <p>(3) 市民説明会 「菊川市放射線防護に関する説明会」 参加者数 3回開催 合計で95人参加</p> <p>(4) 連絡調整事業 静岡県庁等関係機関連絡調整 連絡調整を行い、必要な情報収集をすることが出来た。</p>		
交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
国内調査	随意契約	市職員	73,310
情報収集整理	随意契約	静岡県原子力発電所環境安全協議会 等	103,620

パンフレット等広報	随意契約	松本印刷株式会社	379,080
講習会等	随意契約	株式会社SBSプロモーション 等	44,710
見学会等	随意契約	連合自治会役員 等	424,720
連絡調整	随意契約	市職員	15,200
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			